



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 丸藤シートパイル株式会社  
コード番号 8046 URL <http://www.mrfj.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長  
四半期報告書提出予定日 平成28年2月9日

(氏名) 志村 孝一  
(氏名) 浅田 耕一

TEL 03-3639-7641

配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	22,401	△7.0	319	△64.6	686	△38.8	445	△35.6
27年3月期第3四半期	24,096	13.0	902	51.3	1,121	40.7	692	55.1

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 568百万円 (△29.2%) 27年3月期第3四半期 802百万円 (27.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第3四半期	12.25	—
27年3月期第3四半期	19.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	円銭
28年3月期第3四半期	43,454		24,891		57.3		683.78	
27年3月期	44,365		24,616		55.5		676.12	

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 24,891百万円 27年3月期 24,616百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	円銭
通期	33,700	5.3	1,260	12.9	1,400	0.5	880	1.9	24.17	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	40,000,000 株	27年3月期	40,000,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	3,596,943 株	27年3月期	3,591,412 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	36,406,080 株	27年3月期3Q	36,414,599 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の経済政策を背景に企業収益や雇用情勢が改善するなど、景気は緩やかな回復基調を持続しました。海外では、米国経済は堅調な拡大基調を背景に金融政策の正常化が進む一方で、中国経済は成長率鈍化が進み、資源国・新興国経済も景気が下振れしていることから、今後の国内景気を下押しするリスクが懸念されます。

当社グループが属する建設業界におきましては、東北の復興需要に加え、首都圏再開発を中心とした民間の設備投資は堅調に推移しましたが、公共事業投資は減少傾向となりました。技能労働者、資機材、車両の不足は和らいだものの、引き続き労務費の高止まり、入札の不調や着工及び進捗の遅延などの状況が見られました。

このような環境の下、当社グループは品質の向上に取り組み、地域に密着したきめ細やかな営業活動を行い、受注の拡大とコストの削減による利益の確保に注力してまいりましたが、受注工事の着工及び進捗遅れの影響を吸収しきれませんでした。さらに、資材の品質確保のための計画的な入替えと、安定供給のための保有量確保を行いながら、工場の加工設備の整備・新設を実施し、経営資源の効率運用に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、224億1百万円（前年同四半期比7.0%減）、営業利益は3億19百万円（前年同四半期比64.6%減）、経常利益は6億86百万円（前年同四半期比38.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億45百万円（前年同四半期比35.6%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は434億54百万円となり、前連結会計年度末と比較して、9億11百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金が15億97百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は185億62百万円となり、前連結会計年度末と比較して、11億86百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が16億40百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は248億91百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億75百万円の増加となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.8ポイント上昇した57.3%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

建設業界を取り巻く環境は、防災・減災を目的としたインフラ整備の需要に加え、震災からの復興加速や、工事の着工遅延等の改善が期待されますが、労務費の高止まり等、受注における採算面の厳しさが継続するものと予想されます。

平成27年5月14日に公表いたしました平成28年3月期の通期連結業績予想は変更しておりません。なお、今後の情報収集等により見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）、及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間より適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間は、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,503	1,693
受取手形及び売掛金	14,457	12,860
商品	174	202
建設資材	18,152	17,753
仕掛品	16	41
貯蔵品	51	45
その他	396	231
貸倒引当金	△281	△58
流動資産合計	34,470	32,770
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,209	4,209
その他(純額)	2,120	2,315
有形固定資産合計	6,330	6,524
無形固定資産		
	254	670
投資その他の資産		
その他(純額)	3,375	3,556
貸倒引当金	△65	△67
投資その他の資産合計	3,310	3,488
固定資産合計	9,894	10,683
資産合計	44,365	43,454
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,770	9,130
短期借入金	6,080	6,580
1年内返済予定の長期借入金	227	307
未払法人税等	279	48
引当金	393	172
その他	1,140	1,117
流動負債合計	18,892	17,356
固定負債		
長期借入金	404	513
退職給付に係る負債	72	37
その他	380	655
固定負債合計	857	1,206
負債合計	19,749	18,562

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,626	3,626
資本剰余金	5,206	5,206
利益剰余金	16,437	16,592
自己株式	△804	△806
株主資本合計	24,465	24,618
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	281	375
退職給付に係る調整累計額	△129	△102
その他の包括利益累計額合計	151	273
純資産合計	24,616	24,891
負債純資産合計	44,365	43,454

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	24,096	22,401
売上原価	20,031	18,848
売上総利益	4,065	3,553
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	1,436	1,416
賞与引当金繰入額	112	109
退職給付費用	119	96
その他	1,494	1,611
販売費及び一般管理費合計	3,163	3,233
営業利益	902	319
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	9	11
貸倒引当金戻入額	19	223
受取地代家賃	130	131
その他	124	86
営業外収益合計	285	454
営業外費用		
支払利息	31	35
不動産賃貸費用	18	19
その他	16	32
営業外費用合計	66	87
経常利益	1,121	686
特別利益		
固定資産売却益	5	1
投資有価証券売却益	-	19
特別利益合計	5	21
税金等調整前四半期純利益	1,127	707
法人税、住民税及び事業税	318	52
法人税等調整額	116	209
法人税等合計	435	261
四半期純利益	692	445
親会社株主に帰属する四半期純利益	692	445



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	692	445
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76	94
退職給付に係る調整額	33	27
その他の包括利益合計	109	122
四半期包括利益	802	568
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	802	568

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。